

サブスペシャリティサンデー 12

白内障手術アップデート

ディレクター：堀 裕一（東邦大・大森）・

山口 剛史（東京歯大・市川）

モデレーター：鳥居 秀成（慶應大）・永田万由美（獨協医大）

SS12-1 最新術前検査と手術適応の考え方

神谷 和孝（北里大・医療衛生）

SS12-2 白内障手術デバイスの進化

鈴木 久晴（善行すすき眼科）

SS12-3 最新の FLACS

柴 琢也（六本木柴眼科）

SS12-4 最新の多焦点レンズの使い分け

荒井 宏幸（クイーンズアイクリニック）

第128回日本眼科学会総会 モーニングセミナー 13 (MS13)

日時：2024年4月20日（土）7:45～8:45

会場：第6会場（東京国際フォーラム ホールD7）

Alcon

楽しく学べる

老視矯正の今!

新しいPCIOLの登場で変わるトレンド



座長

金沢医科大学

佐々木 洋先生



演者

PCIOLの光学性能を
学ぼう

北里大学

川守田 拓志先生



演者

新しいPCIOLの登場で
変わるレンズ選択

六本木柴眼科

柴 琢也先生



演者

適切な患者説明を
考える!

みなとみらいアイクリニック

荒井 宏幸先生

PCIOLは白内障手術後の眼鏡使用頻度軽減をもたらし、生活の質の向上に寄与するため、白内障患者様の老視治療法としての認識が広まってきています。さらに光学部のテクノロジー進化により、PCIOLの懸念の一つであったグレア・ハローおよびコントラストの低下についても、従来と比較し確実に軽減されています。本セミナーではPCIOLの進化と良好な術後結果を得るためのポイントを皆様と共有したく、3名のエキスパートの先生方にご講演いただきます。川守田拓志先生には光学的な観点から、柴琢也先生にはPCIOL選定の観点から、荒井宏幸先生には患者説明の観点からお話しいただきます。

PCIOLのトレンドが実感できるとともに、明日からの白内障治療に役立つ情報が得られる貴重な機会です。是非ご参加のほどよろしくお願いいたします。